

## 特集 被災文化財等 保全活動の 6 年間 を振り返る



歌津魚竜館 2 階展示室の様子

東日本大震災では多数の文化財等が被災し、その保全活動がかつてない規模で進められました。今回の特集では、震災後 6 年間の被災文化財等の保全活動を振り返り、意義と成果を確認するとともに、残された課題や今後の展望を考えたいと思います。

《 総 会 》 10:00～(会員のみの参加)

《 研究発表会 》 11:00～

○特 集『被災文化財等保全活動の 6 年間を振り返る』

11:00～11:30 趣旨説明・報告 1「宮城県での被災文化財等保全活動の成果と課題」

東日本大震災対策特別委員会 藤澤敦 氏

11:30～12:00 報告 2「資料ネット活動の現状と今後—宮城歴史資料保全ネットワークの活動を中心に—」 宮城歴史資料保全ネットワーク 天野真志 氏

13:00～13:30 報告 3「宮城県被災文化財等保全連絡会議の活動と今後」 東北歴史博物館 小谷竜介 氏

13:30～14:00 特別報告「福島県での被災文化財保全活動の現状と課題」 福島大学 菊地芳朗 氏

14:00～14:50 全体討議

○研究発表

15:00～15:30 「多賀城城下とその周辺におけるイベント堆積物」 相原淳一 氏

15:30～16:00 「宮城県における縄文時代のアスファルト」 村上裕次 氏

16:00～16:30 「陸奥国分寺の中世の五輪塔—三次元写真計測による復元と、五輪塔の造営背景—」 及川謙作 氏

○懇親会 17:30～ 当日会場にて申し込み受付します。会場：美彩ダイニング湯田(一般 5,000 円、学生 4,000 円)

# 2017.5.14(日) 11:00 START

研究発表会はどなたでも、無料で参加できます

## 会場：東北歴史博物館 講堂

※当日の会場は特別展開催中につき混雑が予想されますので、公共交通機関でのご来場にご協力ください。